

ハ事實上交渉決裂ノ状態ニ陥レリ

(2) 大森署ノ調停斡旋ノ状況

(4) 前記ノ通り勞資直接交渉ハ事實上決裂ノ状態ニ陥リ罷業化ノ虞レアリタルヲ以テ所轄大森署ニ於テハ從業員側ニ對シ事業ノ性質上絶対ニ輕率ニ出テサル様嚴重警告ヲ與フル一方勞資間ノ調停斡旋ニ努力(彼等憲兵分隊ニ於テ又大森署ニ協力ス)シタル結果 七月十三日大森署ニ於テ勞資代表ノ正式會見ヲ見ルニ至レリ

(5) 七月十三日午後五時ヨリ大森署ニ於テ

- 會社側 宮川支配人 外一名
- 從業員側 加藤敏雄 以下八名
- 組合代表 池 善 二
- 井堀繁藏
- 林 圭 順

以上が會見交渉ニ入ラムトスルヤ、宮川支配人ヨリ組合代表ノ列席ヲ拒ミタルヲ以テ何等纏ルトコロナク午後七時三十分一應會見ヲ休止セリ

(6) 今日午後十一時四十分頃會社顧問荒木東一郎大森署ニ出頭シ口書作成迄ノ交渉権ヲ一任サレタリト稱シ自ラ進ムヲ組合代表池善ニ、井堀繁藏 及 林圭順 ト交渉ヲ開始シ、翌十四日午前一時ニ至リ荒木顧問ヨリ總同盟會長松岡駒吉トノ非公式會見ヲ申出テ、組合代表三名ト共ニ松岡ノ私宅ニ赴キ秘密交渉ヲ行ヒタル上午前四時再ビ組合代表ト共ニ大森署ニ出頭シ大森署員及汝谷憲兵分隊員立會ノ下ニ交渉ヲ繼續シ午前五時頃ニ至リ大体別記(3)ノ如キ條件ヲ以テ妥協成立(前記(3)ノ條件(別項)記)ノ旨(如日) 荒木顧問ト組合代表トカ大森署ニ於テ作成セルモノ)シ正式調印ハ十四日午後四時大森署ニ於テ會社代會 宮川支配人ト從業員代表トノ間ニ於テ之ヲ